

かがやき

令和6年 10月 17日(木)
多摩市立連光寺小学校
特別支援教室 かがやき学級
学級通信 NO. 10

季節の変わり目やいろいろな個々の事情。学校生活の日々を「想像」する。

「季節外れ」という感覚を何を基準にして思うのかわからなくなるような昨今の気候です。10月9日には冷たい雨が降りました。登校途中の子供たちからは「こんな日に限って学校かあ～（正しくは『学校なのに雨かあ』という文脈が正解かもしれませんね。）、「学校に来るのは良いけれど、濡れるでしょ！外で遊べないでしょ！気持ち下がるでしょ！雨最悪なんだけとお～。」もう疲れたあ～。」等いろいろな声が聞こえてきました。こうした気候の変化もあって、体調面や気持ち面で調子を崩す子供も少し増えているようです。

子供も大人も知らないうちに疲れがたまっているのかなと想像します。このような時、日々全力で生活して中、学校生活ではどれだけたくさんのごんごんをこなしているのか。また、こなさなくてはならないかを整理して、少しでも色々な自己調整やフォローをしていくことが大事ではありますが、こうした予防は子供だけではまだまだ難しいことはたくさんありますね。日々当たり前のように続いていると感じてしまう学校生活を大まかに振り返って子供たちの日々を「想像」してみたいと思います。

- 学校➡ 週5日（行事や公開があるときには6日。振り替え休日はないこともある）。
- 学校の1日➡ 8時15分までに登校。下校は学年にもよりますが、だいたい15時15分（7時間）。
- 学校での授業➡ 1日平均5時間授業（一コマ45分×5）。主要教科含め10教科くらいの内容。連光寺小学校の高学年は委員会、クラブの時は7時間という特別時程になります。
- 授業中➡ 授業では基本的に自席に座り（姿勢を保持して待つ）、先生の話聞き（注視して集中を切らさずに）、ノートを取り（一定の書くスピードで）、時に集団行動が求められます。
- 教室➡ 約35名の集団です。教室での自分の座席スペースは約80センチメートル×80センチメートルです。



こうした毎日にプラスして、この時期の天候や気候の変化、人によってちょっとしたケンカや日々のストレスという個々の事情も重なってきます。学校という「社会」に来てしまえば子供たちは120パーセントの力でこの状況に対応しているのだと思います。季節の変わり目や個々の事情、それぞれが対峙しているであろう状況を「想像」しつつ、できる応援をしていく。お互いにちょっと「ゆとり」を意識して日々を過ごせるような声かけをしていく。そんなことをしていきたいと思う10月の雨空でした。